

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	取り組み状況
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動内容・その日の利用人数によっては、活動エリアの環境を変えたり近隣施設を利用して対応している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			必要とされる基準配置数に加えた職員数で対応している。
	3	事業所の設備等について、利用児に応じた配慮が適切になされているか	○			安全点検を日常的に行い、危険な場所・器具等を把握し、修理・修繕・撤去・配置移動などの対策に努めている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			事業所内で意思疎通・情報共有を図りながら、日々の業務改善を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			昨年度の保護者アンケートでのご意見を今年度の業務の見直しに役立てている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			昨年度同様、HPIにて公開する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、利用者・事業所内の二者評価を行っている。実施の予定はないが、今後、必要に応じて検討する。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内での研修以外に、外部研修・講演会等へも積極的に参加できるようにしている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントシートの利用と面談時に学校・家庭生活や本人の様子などについて聞き取り、ニーズの把握に努めている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で話し合い、各グループに合わせた活動内容の立案をしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子様が経験を通して、数多くの「できた・分かった」が実感できるよう、また、自立に向けて段階的に・習慣化できる活動内容を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇中には余暇支援につながるイベント活動を実施している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			活動時の様子だけでなく、学校・家庭生活のニーズを保護者様からお聴き取りし、状況に合わせて活動形態を変えながら対応し、計画している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動前には職員全員で打ち合わせを行い、前回までの記録をもとに、注意点・目標・役割分担等について確認している。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			活動終了後には、記録を取りながら振り返りを行い、次回へつなげるようにしている。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が出席し、会議内容については職員間で共有している。
	21	学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	○			家庭連携サービスで学校訪問・見学を行い、情報共有を行っている。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、特別な医療的ケアが常時必要なお子様はいない。
	23	利用していた児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援事業所を通じて情報共有している。
	24	他の放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			他事業所へ移行する場合、相談支援事業所とも相談しながら行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			同施設内に児童発達支援センターがあり、連携や研修をしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や活動する機会があるか			○	限られた活動時間の中での交流が難しいため、現在は実施できていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		面談だけでなく、送迎時や活動フィードバック時等を利用し、お子様の情報をお聞きし、対応方法や助言が行えるようにしている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時にご説明するとともに、事業所内に重要事項説明書を掲示している。利用に関して不明なことがあれば、ご説明を行うようにしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			28.29同様
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会は開催していないが、待合室や敷地内のカフェを利用し、保護者様同士が情報交換できる場としてご活用いただいている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決窓口が設置されている。契約時に説明し周知している。口頭・メールなどで知らせを受けると、内容を確認し対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	定期的な会報の発行はしていないが、行事予定についてはチラシ作成・メールにて随時ご案内をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に関する研修を行い、意識を高めている。
	36	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			口頭説明だけでなく、視覚化して意思疎通・情報伝達の対応がしやすいようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後、招待できる行事・お祭りなどが行えるよう企画していきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成し、事業所内へ掲示している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			少なくとも年2回、避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			法人が所属するグループ内で年間スケジュールに組み込み、研修を行っている。また、法人内に委員会を設置し、各事業所からの報告・事例について検討会議を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、対応がされているか	○			契約時のアセスメントシートへの記入や聞き取りに基づき、対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			法人内に安全対策委員会を設置し、定期的に報告書をまとめ、事例について会議を行っている。